

京都教区時報

第109号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

特集 適正配置を考える

大阪管区で初の公聴会開かる!!

2月10日～11日 於 大阪市
東洋ホテル

私たちの生の声を
今福音宣教に!!

'87年 福音宣教推進全国会議(略NICE)を実りあるものにしよう。



安田司教の話を熱心に聞く信徒ら

相馬司教の挨拶

大阪管区(大阪、名古屋、高松、広島、京都の5教区)の五司教のもと、2月10日、11日、大阪市の東洋ホテルで「信徒公聴会」が開かれました。五教区の信徒代表約220名(京都教区41名)が一堂に会し、福音宣教についての熱心な話し合いがなされ、来年の「福音宣教推進全国会議(NICE'87)」に向けて、私たち日本教会の福音宣教の新しい一面がふみ出されました。

公聴会の目的は、「信徒の皆さんが、それぞれの場で何が福音宣教だと思ひ、それをどうしているか、また、どんな困難にぶつかっているのか、司教や司祭が現場の生の声を聞かせて頂こう」という事です。

安田司教は、「福音宣教に対し、みなが共同責任を取り、グローバル思想や抽象的宣教論から脱皮しなければならない。我々の課題として、神の民全体、特に、信徒各自の草の根からの宣教が大事だと思う」という話がありました。

また、森司教からは、「今までの日本教会は司教から信徒へという流れの中で宣教が行われてきた。しかし、これからは、信徒の声、現場の人との共感の中で福音宣教への道を皆で模索していく。それは、現状にメスをあてるわけで、痛みもあるが、勇気を持つ具体的な問題をぶつけ合ってほしい」との要望が述べられ、記念すべき信徒公聴会の幕が開いたのです。

信徒公聴会

大阪の公聴会概要

2月10日(月)、4時から開催。開会の挨拶の後、9グループに分かれ自己紹介など。夜はなごやかな懇親会。11日(火)は分散会にて、福音宣教を考える中で感じている様々な問題の分かち合い。各自が家庭や社会、教会でかかえている悩み、要望が出された。

具体的には、

▼信徒の聖職者、宣教・修道者と組織の見直し▼カトリック校の宣教姿勢への司教団の指導▼カトリック内の情報伝達の迅速化とマスメディアの有効利用▼若者や小さな人々への対応▼地域社会との密接なつながり▼信徒自身の生活パターンの吟味反省▼女性の役割の認識▼人事異動で固定化した人事に新風を▼サラリーマン化した司祭、主・従関係のような神父・信徒関係の脱皮▼洗礼後の生涯信仰教育の必要など。(2月23日号参考)

全体会にて分散会の発表。みことばの祭儀にて閉会。
(詳しく述べが載った時報に掲載)

公聴会までのいきさつ

◆'84年6月、司教団から「日本教会の基本方針と優先課題」が発表された。司教団の意識したこと

今までの教会、地区、教区という

発想ではなく、「日本という国」の範囲で教会を考え、その観点から福音宣教を見直そう」という事であつた。そして、それまで信徒ぬきで日本教会の重要なことや方向を決定しがちであったことも省みられた。これからは、信徒も共同の責任を持ち、積極的に参加し、福音宣教への道と共に考え歩んでいこうという新しい2つの方向が確認された。

◆それを具体化するものとして、「福音宣教推進全国会議(ナイス)」の創設が決められた。この会議を

司教、司祭、信徒、男女修道者、有識経験者などから構成し、原則として3年に一回開催することも申し合わせた。

◆来年の第一回「ナイス」実施に向け、まず、管区単位で集まり、現状を見極めることになった。

そこには、神の民の中に働いておられる聖靈のみことばに司教、司祭が耳を傾けることから始めよ

う」と、信徒公聴会が開かれたのである。

司教の足どり

1月	1日	正月元旦。例年の如く各ミサで新年の挨拶、鏡割り
2日	2日	聖マルチン病院に母を見舞う
3日	3日	病室にてミサ。
4日	4日	教区内司祭修道者新年ミサと懇親会(前仙台教区長・小林司教も初参加)
5日(月)	5日(月)	河原町ミサ。M夫妻と面談(長浜保について)
6~8日	6~8日	連日執務、来訪者と面談
9日	9日	司祭評常任委(鳥羽)
10日	10日	大阪教区委管区対話集会(公聴会)について関係者に伝達
11日	11日	N高校代表と面談
12日(月)	12日(月)	来客多数
13日	13日	教区財務顧問会
14日	14日	ND理事会
15日	15日	小林司教表敬訪問
16日	16日	京南司祭月例会(P.P.P.・ネバール宣教報告SS ND)オブスディ代表来訪
17日	17日	越知庸之助氏を見舞う。牧理センター訪問。宣教司牧評事務局会
18日	18日	ウイチタ聖ヨゼフ会管区長と面談。委員会関係司祭と面談
19日(月)	19日(月)	黄哲暉氏(韓国と民衆文学)講演会聴講
20日	20日	教区創立50周年準備事務局衣笠墓参。女子カルメル会訪問
21日	21日	越知庸之助氏を見舞う。牧理センター訪問。宣教司牧評事務局会
22日	22日	ウイチタ聖ヨゼフ会管区長と面談。委員会関係司祭と面談
23日	23日	黄哲暉氏(韓国と民衆文学)講演会聴講
24日	24日	教区創立50周年準備事務局
25日	25日	衣笠墓参。女子カルメル会訪問と講話
26日	26日	司祭評定例会

大阪の公聴会に出て、感じられたことを聞かせて下さい。

「皆さんが燃えてましたね。

の入ったグループの分かち合いの中で一番心に残ったことは、やはり教会ではもっと若い人を大切にしているかなければならないということです。

残念ながら、会には若者が少なかつたですが、これからもっと、若者が積極的に活動できる場を与えて行きたいし、教区でも教会でも真剣に見直していかなければ、

と思います。



信徒公聴会、夜の懇親会で。ご自慢のどを披露。

京都教区といふのは府県名でいうと、どこどこを含むのかご存知ですか。そう、京都府、奈良県、滋賀県、三重県の四府県です。日本には京都教区のような教区が十六あり、それぞれの教区に司教様がいらつしやいます。私たち京都教区民は、田中健一司教様を頭と頂いているカトリック信徒ということになります。

この京都教区はいつできたのでしょうか。それは一九三七年(昭和十二年)のことです。それまでは京都教区という教区ではなく、大阪教区の中に含まれていました。

一九三七年に、京都府の南部、奈良、滋賀、三重の各県が、京都教区となり、一九五一年に京都府北部が加わって現在の姿になりました。ですから、来年、一九八七年(昭和六十二年)に京都教区は満五十才を迎えることになります。

一口に五十年と言いますが、當時二十才であった人も七十才にな

京都教区のおいたち50年の見直し

奥本裕昭(小山教会)

カトリック教会の京都教区といふのは府県名でいうと、どこどこを含むのかご存知ですか。そう、京都府、奈良県、滋賀県、三重県の四府県です。日本には京都教区のような教区が十六あり、それぞれの教区に司教様がいらつしやいます。

私は敗北しましたが、信仰の自由が回復され、その後の四十年に教会は急速に発展しました。京都教区ができた当時は数え

ります。この五十年の間には日本のかトリック教会にもいろいろなことがありました。一九三七年といふと日中戦争の始まった年で、一九四一年には第二次世界大戦が起り、教会はこの間自由を奪われ、迫害の嵐にさらされました。戦争には敗北しましたが、信仰の自由が回復され、その後の四十年に教会は急速に発展しました。

京都教区ができた当時は数え

1987年(昭和62年) 京都教区は満50歳を迎えます

ほどしかなかつた教会の数も今は六十九教会になつています。ここまで発展したのは、神様の御計画であるのはもちろんですが、多くの方々、聖職者、ことに外国人からの宣教師の皆さんのがじむような御苦勞のお蔭であることも忘れるることはできません。

この五十年といふ一つの節目を迎えるに当たり、京都教区では、

り騒ぎですませてしまふのではなく、單に誕生祝いのように、お祭

つて頂いた方々は、教区の司祭評議会、修道女連盟、四府県の信徒協議会、レジオやビンセンシオ会や正義と平和協議会などの使徒職團体のグループである諸活動、学校や病院などの施設から出て頂いており、文字通り教区をあげて來年への準備へと取り組む骨組みができ上りました。

この記念行事を行なつて行く上での基礎となる方針、難かしい言葉で申しますと理念ですが、その理念は、「京都教区のおいたち五十年の見通し——〈現代社会における

対話の刷新に向けて〉」となつてあります。先にも申しましたように五十年の歩みを謙虚に振り返り、これから教会のあるべき姿を、教区民一人一人が共同体の一員として考えて行こうと言うのです。そのため、今年一月、田中司教様を実行委員長とする、京都教区創立五十周年記念事業実行委員会がスタートしました。委員にな

く、五十年にわたる神様のおん導きに深い感謝を捧げると共に、五十年の歴史を謙虚に振り返り、反省すべきところは反省しながら、教会の外に向かつても、内側においても、神様のみ言葉すなわち福音が広く深くしみ通るよう、教区の信徒一人一人が考え、行動する機会にしようという意味なのです。実行委員会の中に、三つの委員会が作られました。行事委員会、記念誌委員会、資料収集委員会です。行事委員会では、各地域で理念にふさわしい行事を考え、記念誌委員会では、誰でも読めるようなやさしい内容のものを安い値段で作成しようとし、資料委員会では大切な資料が将来に向けて保存されるように考えて行くことになっています。

しかし、大切なことは、実行委員会ができたことではなく、教区民の一人一人が、それぞれの立場で、この記念行事がほんとうに意義深いものになるよう努め、わかれあいながら、五〇周年の祈りの下に、実行委員会を中心として共同体の結びつきを強めることであ

ると思ひます。

「創立50周年に向けての祈り」ができました。皆さまお祈り下さい。

適材適所。たとえば……

たとえば或る司祭が青年たちを指導する特別な才能に恵まれ、若者たちが彼のすばらしい指導を喜んで受けるというような場合があったとします。このような司祭はなるべく多くの青年と接し、充分青年のために時間を使って働いて欲しいものですが、実際には一つの小教区に束縛されて、子どもからご老人までの司牧に追われて、あまり青年のために働けないというような事がよくあります。それではせっかくの彼の才能を生かしきれず、宝の持ちぐされとなり、彼個人にも教会全体にも大きな損失です。

適材適所という言葉がありますが、各自の持ち味を最大限に發揮させながら全体が協力調和できれば、理想的な働きができるでしょう。会社などではそれが最重要課題と考えられるのが普通ですが、教会では適材適所があまり効率良く行われていたとは思えません。行われても、この教会にはどの司祭が適任かといった程度のごく小さな部分で考えられていただけでしよう。

最近、司祭の集会で適正配置ということが盛んに論議されるようになりました（司教の四旬節教書の中にも出て来ます）。それは適材適所をもつと教区全体として考え、教区全体をより効率の良い宣教共同体とするために、司祭の配置、教会の配置、教会の統廃合（教会の合併・統合・廃止など）あるいは小教区や主任司祭といった制度そのものを考え直すという意見です。

適正配置を考える

松本三朗（教理センター）

小教区エゴを乗り越えて!!

京都市には教会が多すぎる！

まず一つ言えることは、京都市内に教会が多すぎることです。下表を見てください。これは

●横浜市の割合を京都市に適応すれば、小教区数は6.4で充分。

大都市の人口と教会数を比較し、小教区当りの人口を計算したものです。最大の横浜市と最小の京都市を比べると、一小教区の人口は1.9倍、ほぼ2倍に近くなります。小教区当り平均信徒実数では1.6倍です。つまり横浜市の割合で京都市に教会を建てれば7教会あれば充分ということになります。もちろんこれは大雑把な推論で、交通事情や面積その他の要素も考慮する必要がありますが、何にしても京都市に非常に多くの小教区があることは議論の余地があります。この多過ぎるほどの小教区が、もし閉鎖的に自分の教会のことばかり考え、それぞれ専任の主任司祭を要求すれば司祭が足りるわけはないのです。しかし、教区全体を一つとして、あるいは京都市全体を一つとして考えれば、決して司祭が不足しているわけではないのです。

そこに適正配置が求められる理由があるのです。

〈大都市の人口と教会数〉

	(A)人口(人)	(B)教会数(分教会・巡回教会)	(C)小教区当り人口(A/B)	(D)京都市を1とすると(Cの率)
東京都	11,573,719	58(7)	199,545	1.63
大阪市	2,535,461	17(1)	149,145	1.22
京都市	1,466,986	12(2)	122,249	1.00
名古屋市	2,063,698	16(0)	128,981	1.06
神戸市	1,392,172	10(0)	139,217	1.14
横浜市	2,959,692	13(3)	227,669	1.86

住民基本台帳 60年9月(3月31日現在)

教区全体を一つと見れば……

京都市のことばかり見て来ましたが、教区内でも三重県、奈良県には日本人の司祭は一人もいないし、京都府北部では司祭が皆、二つ三つの教会を兼任して受け持っているとか、それぞれ教区全体として適正配置を必要とする問題をもっています。

今後、司祭の高齢化と共に人数も減って行くことは明白ですが、そうなればますます、少ない人力を100%生かすための適正配置が必要となつて来るわけです。小教区ばかりでなく、青少年のことや、労働者や貧しく弱い立場の人々への宣教ということを合わせて考えるならば、小教区以外での司祭の働きも重要ですし、その面からも適材適所が必要となつて来ます。

つまり、適正配置は小教区や教会の諸活動がもつとも効果的な宣教共同体となるために、小教区などをどのように配置するか、ということとともに、その中で司祭をどういう風に配置すればよいかと、いう二つの面をもっています。

共同司牧ということは……

現在、京都市で働く司祭の有志の間で、共同司牧ということが具体的に考えられています。それは一小教区、一主任司祭というより三つ四つの小教区をブロックとして考え、数人の司祭で共同責任を負うという考え方です。もちろん一度にそろってしまうのではなく、小教区同志の交流、協力、司祭の流動的な働きといったことから少しずつブロック小教区へ向つて行

たが、教区内でも三重県、奈良県には日本人の司祭は一人もいないし、京都府北部では司祭が皆、二つ三つの教会を兼任して受け持っているとか、それぞれ教区全体として適正配置を必要とする問題をもっています。

今後、司祭の高齢化と共に人数も減って行くことは明白ですが、そうなればますます、少ない人力を100%生かすための適正配置が必要となつて来るわけです。小教区ばかりでなく、青少年のことや、労働者や貧しく弱い立場の人々への宣教ということを合わせて考えるならば、小教区以外での司祭の働きも重要ですし、その面からも適材適所が必要となつて来ます。

つまり、適正配置は小教区や教会の諸活動がもつとも効果的な宣教共同体となるために、小教区などをどのように配置するか、といふことが、教区全体がどうあつても私的小教区だけはこのままにして欲しい」とか「専任の主任司祭が欲しい」といつた。小教区エゴ"を捨てなければなりませんし、「私は自分のお城、縄張りを守りたい」

これから私たちが真の福音宣教共同体となつて行くために、いろいろの意味で刷新が必要でしょう。適正配置もその一面と考えることができます。

という司祭のエゴも捨てねばなりません。さらに皆が教区全体のことを心配するという広い視野と、協力の精神が育てられなければなりません(つまり本物のキリスト教になることです)。要は私たちの心をどれ位拡げられるか、どれ位かけていても、さて具体的実行となるとなかなか簡単ではありません。私たちの刷新も必要なのです。

まず、「教区全体がどうあつても私的小教区だけはこのままにして欲しい」とか「専任の主任司祭が欲しい」といつた。小教区エゴ"を捨てなければなりませんし、「私は自分のお城、縄張りを守りたい」

広い視野で……

こうという考え方です。そうすることによって信徒は他教会の人々と協力することで視野も広くなり、複数の司祭を自分たちの司祭として、より豊かな恵みを受けることができるでしょう。司祭も協力して効率よく働き、互いにカバーし合うことによつて、余裕をもつこができるでしょう。

これも適正配置に向かう一つの試みなのです。

永年の信用と実績 真心のこもったご奉仕

(葬祭センター)

株式会社 **公益社**

本社・烏丸三条下ル☎(075)221-4116代

北支社・京都市北区紫明通堀川東入
南支社・宇治市楳島町・文教短大前

車検 カローラクラス サニー 96,250円(全費用)

50余りのマスコミが絶賛!!



新車・中古車も市価より5~15万は安くなります
Auto Project
車検代行サービス(宇治教会・松浦博司)

京都営業所☎075-612-3504
京都市伏見区桃山町丹後33-87



こんなにちはシスター
聖母訪問会

Sr. 大野恵子



「修道会を訪ねる」のコーナー
が新たに「こんにはシスター」というタイ
トルに変わりま
す。

一人のシスター
に焦点を当て、
仕事や生活、生
の声にふれ、修
道者と私たちが
より親しくなれ
ればと願っています。

* * *

その第一回目として、聖母訪問
会のSr. 大野を訪ねました。
聖母訪問会は、学校・病院・福
祉施設、さらに10年ほど前からフ
ィリピンにも行かれ、貧しい人を
大切にという会の方針のもとに活
発な活動をされています。
現在、Sr. 大野はフリーな立場で
キリスト教講座や聖書研究にと西
院教会を中心活躍され、さらに、

この四月からは、聖書が好きにな
る講座のスタッフとして積極的に
宣教活動に取り組んでおられます。
今年の総長からの年頭の手紙
に、「神様があなたに与えられた使
命を生き、そして花を咲かせて下
さい」と書いてありました。

「今、チャレンジを受けていま
す。ただ信者さんと何かやつてい
るというだけでなく、「自分の足で
困っている人達を搜してきなさい、
何か一つ死にものぐるいになれる
ものを見つけてきなさい。」と言わ
れています。大変なものを受けた
なあ：つて感じです。」

（花坂）

「教会の信者さん達にもつとも
つとシスターが私達と関わってほし
い。教会の手伝いをしてほしい、
と言われるんです。だから少しでも
が頗を出すように心がけています。
「自分らしく、自分なりのタン
ポボでもベンベン草でも咲かせた
いですね。」

と大きな瞳をキラキラ輝やかせ
お話しして下さるシスターに、現代
のニードに答えていこうとされる
新鮮な若々しい感覚を発見しまし
た。その若いエネルギーは私たち
のこれから大きな力になつてくれ
ださることでしょう。

「修道会を訪
ねる」のコーナー
が新たに「こ
んにはシスター
」というタイ
トルに変わりま
す。

この四月からは、聖書が好きにな
る講座のスタッフとして積極的に
宣教活動に取り組んでおられます。
今年の総長からの年頭の手紙
に、「神様があなたに与えられた使
命を生き、そして花を咲かせて下
さい」と書いてありました。

（花坂）

高校生会 発足!!

大津教会

大津カトリック教会高校生会が
昨年できました。会員は17名です。

活動としては、公教要理、聖書研
究などしています。カトリック高
校生として何をどう考え、どう行
動すればよいのか、身近な問題を
話し合っています。

（花坂）

ちよつびり貧しくなりましよう
1/30運動実践の提唱

宮津教会

宮津カトリック教会信者一同、
ささやかながら、難民・飢餓民援
助のため、「難民援助宮津カトリ
ックの会」を結成、本年正月第一
日曜日から献金をはじめました。
現在、加入者約100名、将来は一般
市民の参加へと拡大していくこと
を念願しております。

豊かさと飽食になれきつている
私たちは、ちよつびり貧しくなつ
てせめて食費の1/30（一月当た
り1日）でも難民・飢餓民のため
に捧げたいと考えています。

たがいに励まし合い、折り合い
つづこの1/30募金の実践をつづ
けていきたいと思います。（木船）



現代っ子の信仰教育 (教科書) 1年生

「かみさまのかぞく」ワークブック
初級 I-A (単元I～単元II第2課)
I-B (単元II第3課～単元IV第6課)
I-C (単元IV全部)

京都カトリック牧理センター
〒606 京都市左京区仁王門通新高倉東入
☎(075)761-9095・振替京都4-8728

現代っ子の信仰教育
各学年価格八〇円

教科書「現代っ子の信仰教育」に沿って配別
されたワークブック完成版。子どもたち自分が
創りあげた生ききた教材！
各学年三分冊一セットで七〇〇円・送料実費

あなたの良き隣人として
カトリック御葬儀
貨物一式(仏式可)
聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)
京都市右京区西院寿町23
☎(075)312-7829

=祈りのこもった素朴な味=
送ってよろこばれる
修道院製クッキー
ミサ用ブドー酒
(純粹マスカット)
和洋酒

タキノ

〒604
京都市中京区錦小路通烏丸東入
TEL (221) 0976-7

教会スタンプを作り

教区めぐりを楽しもう

登美が丘教会

山家康嗣

語って下さい



パンダ
パンがふくらむ

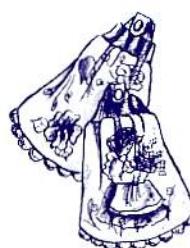
京都教区時報に教区の各教会の所在地と地図、それに教会巡りの双六が付録として配られ、非常に好評のようです。私達京都教区の信徒が連帯感を持ち、共同体としての意識をより一層深く持ち続ける為に、教会巡りをただの遊びや教会の名前を覚えるだけにとどまらず、信徒一人一人が各教会を回り、御聖体の訪問をする運動を広めてはいかがかと考えています。

そこで、教会巡りをした時に、その教会を訪れた証拠としてスタンプを押してもらう制度のようなものがあれば、より一層意欲も高揚し、時にはお互いの教会、信徒の交流にも寄与するのではないかと考えました。教区の各教会に、教会独自のスタン

プ(仏教の西国巡礼等に用いるもの)を作り、教会の玄関脇に置いていた

だくといいのでは

私の夢として、京都教区の司教様の紋章を一番上にいただいて、教区内61教会すべてのスタンプを押した紙を綴り、大きな掛軸にして、部屋、家庭祭壇の横にでも掛ける……いかがでしょうか、多くの人々は子どもを抱えて職もなく、それでも懸命に生きています。このタオルは人々の唯一の収入源です。皆さん、フィリピンの貧しい人々の労苦を助け、手をつなぎます



フィリピンで作られた可愛い手拭きタオル

このタオルを買ったあなたは
辛苦を助け、手をつなぎます

教えてサロモンさん!!

大斎・小斎ってなに?

カトリック要理によると次の様

に書かれています。

大斎は食を断つ事であつて、この日一日だけ十分食事する事が許されます。年齢は満21才~59才までです。小斎は鳥獸の肉を取らない事で、14才以上の信者は守らねばなりません。灰の水曜日、聖金曜日の両日が大小斎日に当たります。

二つとも償いの業ですが、「これ

によつてキリストの受難と神秘にあずかり、心も清められ救いの恵みを豊かに得る様になります」とあります。

言うまでもなく規定さえ守ればよいと言うのではなくります。

もともと断食と祈祷と施しは善行の業と考えられていました(マタイ6・1~18)。又神への愛と忠実を示すしるしもあるでしょう。ただ無意に断食するのではなく、例えは大斎日の一食分を世界の飢えている人に寄附したらどうでしょう。

このタオルはマニラ市のスラム街の一つ、レバニッサの人々のつくつたものです。多くの人々は子どもを抱えて職もなく、それでも懸命に生きています。このタオルは人々の唯一の収入源です。皆さん、フィリピンの貧しい人々の労苦を助け、手をつなぎます。

(051-761-0057)までお申出下さい
一枚 300円
御入用の方は教理セミナー



助祭叙階式

- 3月
10日 三重地区司祭会議（松阪）
14日 SVP京都中央理事会
16日（日）レジオ・アチエス（河原町）
17日 助祭叙階式（西陣）
17日 京都南部司祭集会
23日（日）レデンブトル修道会着
23日 衣式
23～26日 三重地区高校生エンカ
25日 聖香油ミサ
27日 聖木曜日（主の受難）
28日 聖金曜日（主の受難）
29日 復活徹夜祭
30日（日）復活の主日

3月16日（日）PM 2時
セバスチャン柳本昭神学生
の助祭叙階式が西陣教会で
行われます。皆様お祈り下
さい。

お知らせ



教区スケジュール

- 3月
3日 司祭評定例会議
7～9日 奈良マリッジ・エンカ
ウンターハウス

▼チャリティコンサート
地球は町内会（カントリー・ミュージック）

インドの子供たちへ愛の手を!!
日時 3月16日（日）AM 11時30分開場
場所 シルクホール（産業会館）

チケット 一、五〇〇円

お問い合わせ先／京都都ロータリークラブ

Tel 075（561）2020

主催 京都ロータリークラブ
後援 ノートルダム女子大学

▼京都国際宗教同志会

3月例会の御案内

- 日時 3月11日（火）PM 1時半より
会場 京都カトリック会館 6階
講師 ヤン・スインゲードー師（教授 南山大学）
演題 日本人との対話（理解）を求めて
—諸宗教の底を探る—
会費 500円（申込制）
お問い合わせ／〒京都市山科区四宮
一燈園内（直通075-581-3136）

投稿のお願い

▽御意見、疑問、信仰体験の分か
ちあい：▽子供の作文等▽三百字

以内、たて書き。趣旨を変えない
程度に直す場合もあります▽小教
区お知らせはハガキでどうぞ▽掲
載をもつて採否の連絡にかえます。

▽採用分には記念品進呈▽住所、
氏名、年令、職業、□、所属教会
を明記の上、〒606京都市左京区仁
王門通り新高倉東入ル 京都カト
リック教理センター「教区時報編

南
心

- ◆まるき岩、数億年の風雨耐え、
耐える事の美しさを語るとどうも
嫌われそう。十字架の神等も嫌わ
れそう。パウロの嘆きが聞えそう。
十字架が迫害されているのかな。（M）
◆N.I.C.E., L.I.T.E., P.I.P.E.
F.A.B.C., B.I.S.A., B.I.L.A.,
B.I.R.A.等々。全部わかる人は少
ないと思います。教会の動きをわ
かりやすくするのも時報の役割。（三）
◆信徒たちに、平和を創りだす勇
気ある行動を賞賛した司牧者たち。
アキノ大統領を産む苦しみに耐え
た人々。P.I.教会の将来を祈る。（Y）
◆ユーモアって大事なんだ！教会
の内幕も、のぞかせてもらえる“バ
チカンこぼれ話”（マリア・アントワネット）
で心煩つてゐるあなたにご推薦。（よ）
◆梅の花いまさかりなり百鳥の声
の恋しき春来るらし（万葉集）。夢
ふくらむ春。いろいろな計画、予
定をお知らせ下さい。（い）
◆今年もキリストの死と復活にあ
づかる四旬節がやってきました。
よりよき準備ができ、祈りができ
ますように。（K）

タイ王国：ウボン教区に 届けに行きます！

村上真理雄師、斎木嘉作師、村
上透磨師によってウォーカソン募
金7,615,892円がタイ王国、ウボン
地区に届けられます。

出発3月19日。お祈り下さい。